

## 列車内の混雑状況の可視化に関する実証実験について（お知らせ）

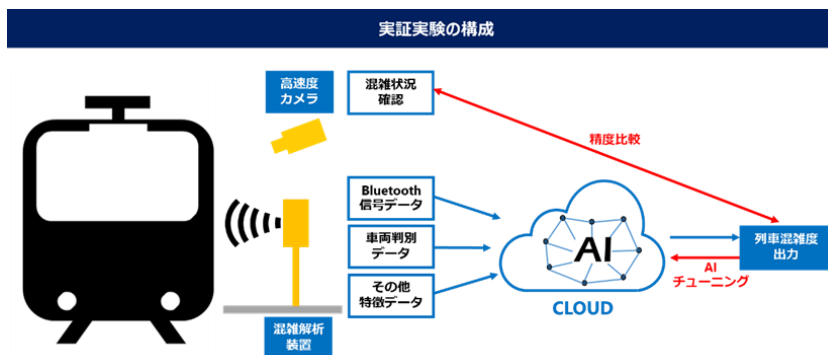
阪急電鉄株式会社  
国立大学法人東京工業大学

阪急電鉄株式会社（以下、当社）と国立大学法人東京工業大学（以下、東京工業大学）は、列車内の混雑状況の可視化に関する実証実験（以下「本実証実験」）を2022年1月12日（水）より実施します。

本実証実験は、東京工業大学環境・社会理工学院の辻本研究室が開発した「列車内の混雑度解析技術」（特許出願中）の精度を検証するもので、列車内の混雑情報を可視化してリアルタイムで乗車前のお客さまに提供することにより、混雑度が低い車両への乗車を促し、できるだけ混雑を避けたいというお客さまのニーズに応えることを目指しております。

お客さまに安心して電車をご利用いただけるよう、今後の実装に向けた検討を行います。

### 【本実証実験の概要】



■列車にご乗車のお客様が持つスマートフォンのブルートゥース信号<sup>※1</sup>を、神戸線中津駅・十三駅下りホームに設置した「混雑解析装置」で取得し、クラウド上のAIにて混雑状況を解析します。

■AIの解析精度を高めるため、車両の側面から「高速度カメラ<sup>※2</sup>」で撮影し、混雑解析精度の確認や、AIのチューニングを行います。

- ・実施期間（予定）：2022年1月12日（水）～2022年3月31日（木）
- ・設置場所：神戸本線・中津駅 下り（神戸三宮方面行き）ホーム
- ・設置台数； ：1台

※1）ブルートゥース信号は電波信号強度（RSSI）のみを測定・記録し、端末の特定につながる情報は含まれません。

※2）高速度カメラは顔識別機能を有しておらず、解析後のデータにはお客さま個人の特定につながる情報は含まれません。さらに画像データは、当社と東京工業大学間でのみ取り扱い、第三者がアクセスできない環境の下で、列車内の乗車人数の解析に限定して使用し、解析完了後、速やかに削除します。

ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

○実証実験の詳細については、ニュースリリース

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/release/docs/9516b1e4ac2f7682674a319efba2aad2527d15db.pdf>

をご覧ください。

お問合せ先：阪急電鉄株式会社 都市交通計画部 TEL:06-6373-5184

月～金 9:00～17:00 土日祝 休み